

# 2022年 11月号 ぴらたんニュース



京都にちなんだ  
話題をお届けします  
**京**style



## ～お火焚き～

11月に入ると、京都の各神社から煙が立ち昇ります。お火焚きと呼ばれ、江戸時代から京都で行われる神事で、太陽光の力が一年で最も弱まる冬至に合わせ、その復活を願ったことに由来するといわれています。毎年11月、神社に奉納された護摩木を火床に入れ 焚き上げます。秋の収穫に感謝し、厄除けなどを願いつつ、護摩木に書かれた諸々の願いを祈願する行事で、神社によっては火焚祭と呼ばず、新嘗祭(しんじょうさい)や冬祭と呼ばれることもあります。今は珍しくなりましたが、このお火焚きは神社だけでなく町内や、火を用いる業種でも行われ、染物屋、造酒屋、風呂屋などではお火焚きの日が決まっているところもあったようです。

「お火焚き」では、お火焚きまんじゅうという独特のお菓子がお供えされ、おさがりとして近所の人や普段お世話になっている方々に配って回ります。まんじゅうには火焰宝珠の焼き印が押され、厄除け招福の願いが込められています。また、このお火焚きの残り火で焼いたみかんを食べると、1年間は風邪をひかないとされています。お火焚きが終わるころには、秋もすっかり深まってきます。これからの寒い季節を前に 体調を崩さないよう、お火焚きまんじゅうや焼きみかんを召し上がってみてはいかがでしょうか。



学校の象徴に欠かせない **学校旗**

消防団の士気に欠かせない **消防団旗**

勝利の証に欠かせない **優勝旗**

### 【取扱商品】

社旗 横断幕 販促のぼり旗 のれん 応援団用品  
祭り絆天 山車幕 神社寺院幕 神社のぼり旗 鈴緒  
劇団幕 舞台幕 演台カバー マーチングバンド横幕



## 株式会社 平岩

〒604-0907 京都市中京区河原町通竹屋町上ル大文字町 241

TEL : 075-222-1041 / FAX : 075-222-0843

MAIL : web@kyoto-hiraiwa.co.jp

※ 配信停止をご希望の方はお手数ですが  
「配信停止」と記入いただき、ご返信ください

今すぐ  
アクセス!

京都 平岩